

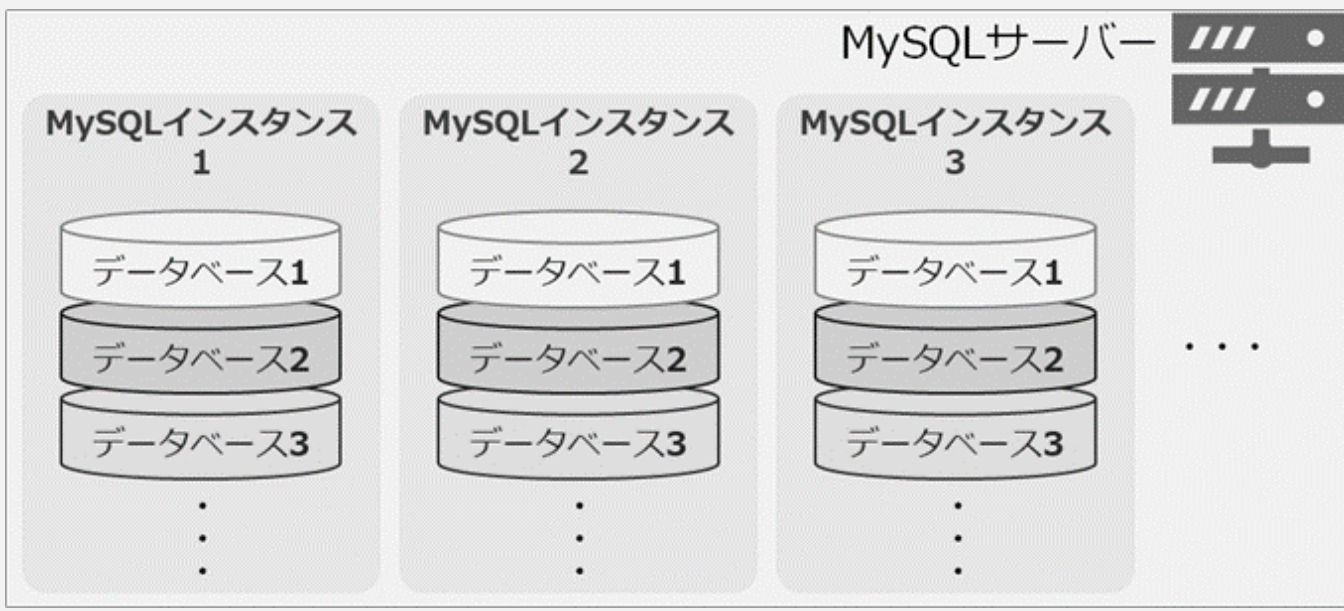
## データベース ※現在、新規追加のお申し込みはお受付しておりません

データベースの作成は、インスタンスを作成し、インスタンスの中にデータベースを作成するといった流れになります。

1. インスタンスの作成（1 インスタンスお申し込み後・初回のみ）
2. データベースの作成

※インスタンスとはデータベースを格納するフォルダのようなものです。（イメージ図参照）

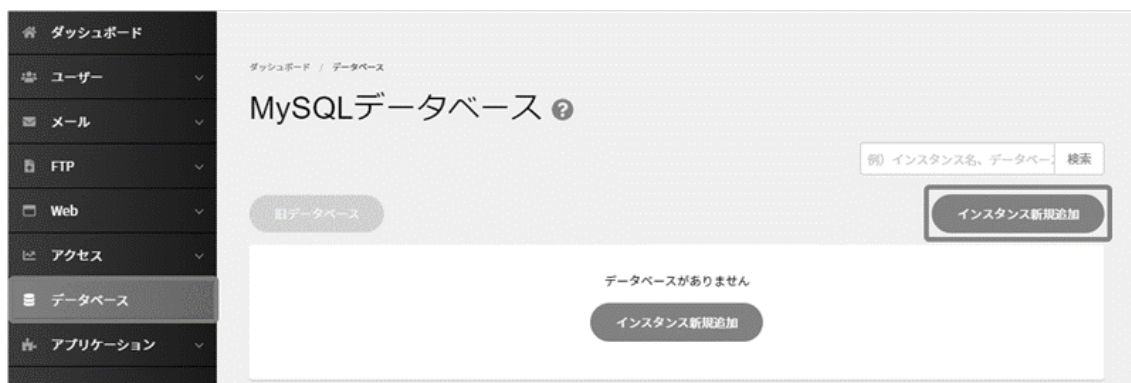
インスタンスの作成は、契約者アカウント、および、メインドメインのドメイン管理者権限でのみ作成できます。



## MySQL データベース (MySQL5.7/8.0)

### ■データベースの新規作成（インスタンスと1つ目のデータベースの作成）

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」から **インスタンス新規追加** をクリックします。



インスタンスおよびデータベース作成に必要な情報を選択および入力し、**保存**をクリックします。

ダッシュボード / データベース / インスタンス新規追加

## インスタンス新規追加 ?

**① 使用ドメイン**

example.com専用

特定のマルチドメインも利用可能

全てのマルチドメインも利用可

---

**② インスタンス設定**

バージョン **必須** example2.com **バージョンを選択できます**

MySQL 8.0 MySQL 5.7  
MySQL 8.0

インスタンス生成後の変更はできません。  
ご利用になるWebアプリケーションの動作要件を確認のうえ、選択してください。

パスワード **必須** パスワード自動生成

コメント 入力できる文字数は半角64文字（全角32文字）までです。

---

**③ 管理ユーザー**

契約者 / ドメイン管理者  サイト管理者も利用可能

---

**④ データベース新規追加**

データベース名 0ldb\_ 半角英数字のみ

コメント 入力できる文字数は半角64文字（全角32文字）までです。

キャンセル 保存

**①使用ドメイン ※マルチドメインがない場合はこの項目の表示はございません。**

<b>専用</b>	対象のインスタンスを申し込んだドメイン以外には表示されません。
<b>特定のマルチドメインも利用可能</b>	指定したマルチドメイン 1 個も情報参照と設定変更を行えます。 プルダウンから対象のドメイン名の指定が行えます。
<b>全てのマルチドメインも利用可能</b>	全てのマルチドメインが情報参照の設定変更を行えます。
<b>②インスタンス設定</b>	
<b>バージョン</b>	MySQL5.7 または MySQL8.0 のどちらかが選択可能です。
<b>パスワード</b>	データベースの接続ユーザーのログインパスワードを設定します。 使用できる文字は A-Z、a-z、0-9 で、6 文字以上 32 文字までです。 セキュリティ保持のため、必ず大文字、小文字、数字を混在させてください。
<b>コメント</b>	コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすいよう利用目的等を入力することをおすすめします。なお、コメントは省略可能です。

③管理ユーザー	
契約者/ドメイン管理者	標準では契約者およびドメイン管理者のみが MySQL インスタンスの管理を行えますが、チェックを入れるとサイト管理者も情報参照や設定変更を行えます。
④データベース新規追加	
データベース名	データベースに任意の名前を付けられます。 使用できる文字は A-Z、a-z、0-9、アンダーバー ( _ ) で、1 文字以上 20 文字までです。 指定したデータベース名の先頭には、ドメインごとのプレフィックス（接頭辞）が付きます。
コメント	入力できる文字数は半角 64 文字（全角 32 文字）までです。 コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすいよう利用目的等を入力することをおすすめします。 なお、コメントは省略可能です。

「インスタンスを作成しました」と表示されたら作成完了です。

左メニュー「データベース」の一覧に、インスタンスとデータベースが表示されていますので、ご確認ください。

## ■インスタンスの編集

作成されているインスタンスの各種情報変更や、パスワードの確認・変更が行えます。

**データベースサーバー名、ポート番号、接続ユーザー名は、固定のため変更は行えません。**

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」からインスタンス枠右側の **詳細情報** をクリックします。



パスワードの確認のみの場合は、**表示** をクリックするとパスワードが表示されます。内容の編集を行う場合は、**編集** をクリックします。



内容を変更後、**保存**をクリックします。

※「使用ドメイン」の欄は、マルチドメインをご利用の場合のみ表示されています。

### インスタンス編集

バージョン	MySQL 8.0
インスタンス名	INSTANCE_NAME
データベースサーバー	
ポート番号	10038
接続ユーザー名	CONNECTED-USER
パスワード	..... <input type="button" value="パスワード自動生成"/>
使用ドメイン	<input checked="" type="radio"/> example.com専用 <input type="radio"/> 特定のマルチドメインも利用可能 <input type="radio"/> 全てのマルチドメインも利用可
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者 <input checked="" type="checkbox"/> サイト管理者も利用可能
コメント	<input type="text" value="入力できる文字数は半角64文字（全角32文字）までです。"/>

「インスタンスを編集しました」と表示されたら変更完了です。

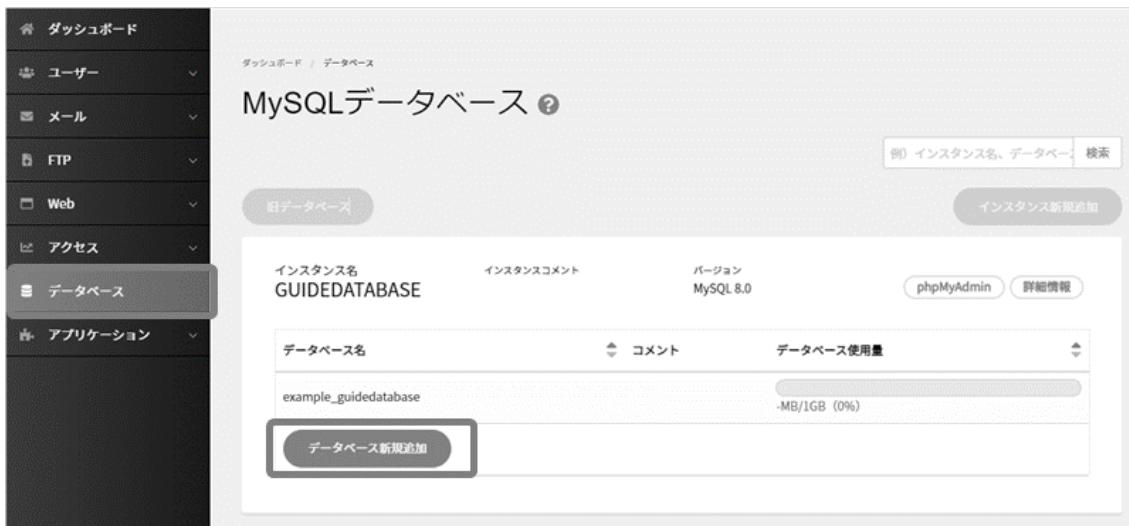
**パスワードを変更する場合には、インスタンス内にあるデータベースの接続ユーザー名のパスワードがすべて変更されます。  
アプリケーション等に連携されている場合には、設定ファイルに記述しているパスワード情報も変更が必要です。  
例：WordPress でご利用されている場合、wp-config.php ファイル内のパスワード記載欄の変更が必要です。**

## ■データベースの作成

1 つ目のデータベースはインスタンス作成と同時に作成しています。

以下の手順は 2 つ目以降のデータベースを作成する場合の手順となります。

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」から **データベース新規追加** をクリックします。



データベース名とコメント（任意：空欄可）を入力し、**保存** をクリックします。

**データベース新規追加** ✕

データベース名 必須    prefix\_

コメント

<b>①データベース名</b>	<p>データベースに任意の名前を付けられます。</p> <p>使用できる文字は A-Z、a-z、0-9、アンダーバー ( _ ) で、1 文字以上 20 文字までです。</p> <p>指定したデータベース名の先頭には、ドメインごとのプレフィックス（接頭辞）が付きます。</p>
<b>②コメント</b>	<p>入力できる文字数は半角 64 文字（全角 32 文字）までです。</p> <p>コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすい利用目的等を入力することをおすすめします。</p> <p>なお、コメントは省略可能です。</p>

「データベースを作成しました」と表示されたら作成完了です。

## ■データベースの編集

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」からインスタンス枠右側の **詳細情報** をクリックします。



画面を下にスクロールし、対象データベース右側の **編集** をクリックします。



データベース情報（コメント）を編集し、 **保存** をクリックします。

データベース編集

データベース名 **必須** 01xx\_guide0123457\_wp1

コメント WordPress用

キャンセル 保存



## ■データベースの削除

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」からインスタンス枠右側の **詳細情報** をクリックします。



画面下部に表示される対象データベース左側のチェックボックスにチェックし、**削除** をクリックします。



確認画面が表示されますので、**削除** をクリックします。





## ■データベースの削除

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」からインスタンス枠右側の **phpMyAdmin** をクリックします。



別タブで phpMyAdmin のログイン画面が立ち上がり、左側にデータベース一覧が表示されます。



## データベース設定/旧データベース (MySQL5.1)

「旧データベース」は、旧 Control Panel でご利用いただいていた MySQL5.1 までの、古いバージョンのデータベースを管理するための機能です。

MySQL5.1 は開発元による不具合・脆弱性のサポート提供が終了しているため、新しいバージョンへの移行を推奨しております。  
また、MySQL4 および PostgreSQL はこの画面からはご利用いただけません。

### ■データベースの設定

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」から左側の **旧データベース** をクリックします。

※旧データベースのご利用がない場合、グレーアウトしてクリックできないようになっています。



画面右側の **データベース新規追加** をクリックします



データベースを使用するドメインやパスワードなどを入力し、**保存**をクリックします。

※MySQL5.1 のデータベース名（接続ユーザー名）はシステム内部で決定されるため、ご入力できません。

使用ドメイン	プルダウンから対象ドメインを選択します。
コメント	用途などを記載します。 ※省略可能
パスワード	データベースのパスワードを設定します。 ※WordPress などの CMS の設定時に必要となりますので、控えておいてください。

データベースを追加した旨のポップアップが出たら追加完了です。

## ■データベースの確認・編集

作成された「データベース」の右側にある**詳細情報**をクリックします。

作成されたデータベースへの接続情報がご確認いただけます。

ディスク使用量 21.4MB / 1000MB (2.1%)

---

①	バージョン	mysql5.1
②	データベース名	DATABASEo1
③	データベースサーバー	mysql000.in.shared-server.net
④	ポート番号	39233
⑤	パスワード	..... <span style="float: right; border: 1px solid #ccc; border-radius: 5px; padding: 2px 5px;">表示</span>
⑥	使用ドメイン	指定なし
⑦	他ドメインでの表示	する
⑧	コメント	

編集
バックアップ
リストア

①バージョン	MySQL のバージョンが表示されます。
②データベース名(接続ユーザー名)	データベース名が表示されます。接続ユーザー名は、データベース名と同じです。
③データベースサーバー	データベースのサーバー名が表示されます。
④ポート番号	データベースが使用しているポート番号が表示されます。
⑤パスワード	データベース接続時のパスワードになります。 右側の表示ボタンをクリックするとパスワードのマスク表示が解除されます。 画面下部の <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">編集</span> をクリックすると、パスワードの変更が行えます。
⑥使用ドメイン	データベースを利用するドメインが表示されます。 画面下部の <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">編集</span> をクリックすると、使用するドメインの変更が行えます。
⑦他ドメインでの表示	他ドメインで表示させるかどうかが表示されます。 画面下部の <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">編集</span> をクリックすると、使用するドメインの変更が行えます。
⑧コメント	編集画面にて追加したコメントが表示されます。 画面下部の <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">編集</span> をクリックすると、コメントの変更が行えます。

## ■データベースのバックアップ

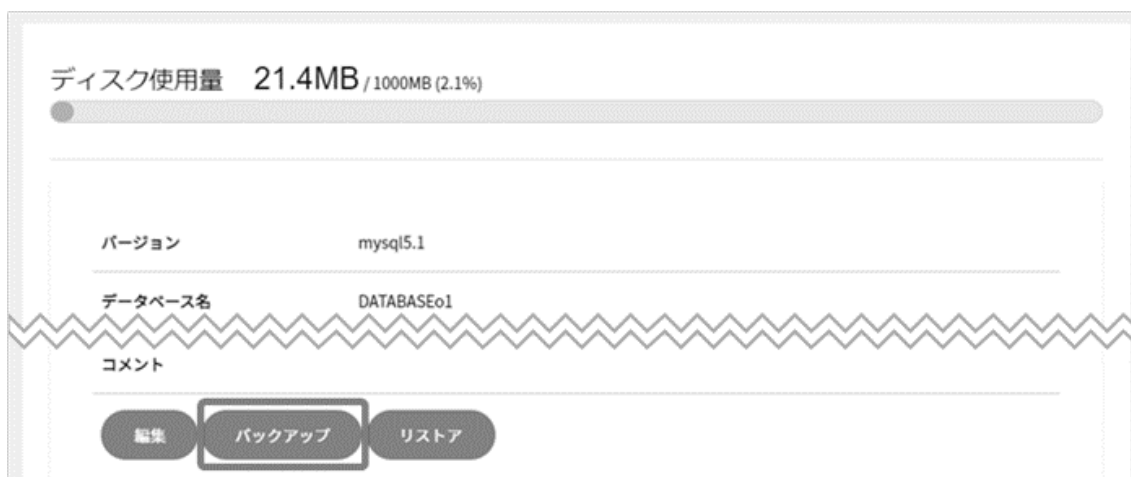
契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」から左側の **旧データベース** をクリックします。



作成された「データベース」の右側にある **詳細情報** をクリックします。



表示されたデータベース詳細情報の **バックアップ** をクリックします。



ダンプファイルを直接ダウンロードするか、Web 領域へのバックアップをするかどちらかをご選択いただけます。

ダッシュボード / データベース / 旧データベース / バックアップ

## バックアップ ?

対象データベース DATABASEo1

### ダウンロード

ダンプファイルをダウンロードできます (200MBまで)

出力ファイルの文字コード

- EUC-JP
- EUC-JP
- UTF-8
- Shift\_JIS

ダウンロード

### バックアップ

Web領域にダンプファイルを保存します。

出力先: /database\_DATABASEo1/DATABASEo1\_(作成日時).txt

保存先ドメイン

example.com

バックアップ

バックアップにはお時間がかかる場合があります。

再度、バックアップの画面まで移動し、「データベースのバックアップが完了しました。」と表示されていればバックアップ完了です。

ダッシュボード / データベース / 旧データベース / バックアップ

## バックアップ ?

### 処理状況

データベースのバックアップが完了しました。

OK



## ➤ Web 領域へのバックアップの確認

Web 領域へのバックアップを選択した場合、ファイルマネージャーよりバックアップ用のフォルダが作成されておりますので、その中にバックアップデータが保存されているかご確認ください。



## ■データベースのリストア

契約者またはドメイン管理者で Control Panel にログインし、「データベース」から左側の **旧データベース** をクリックします。

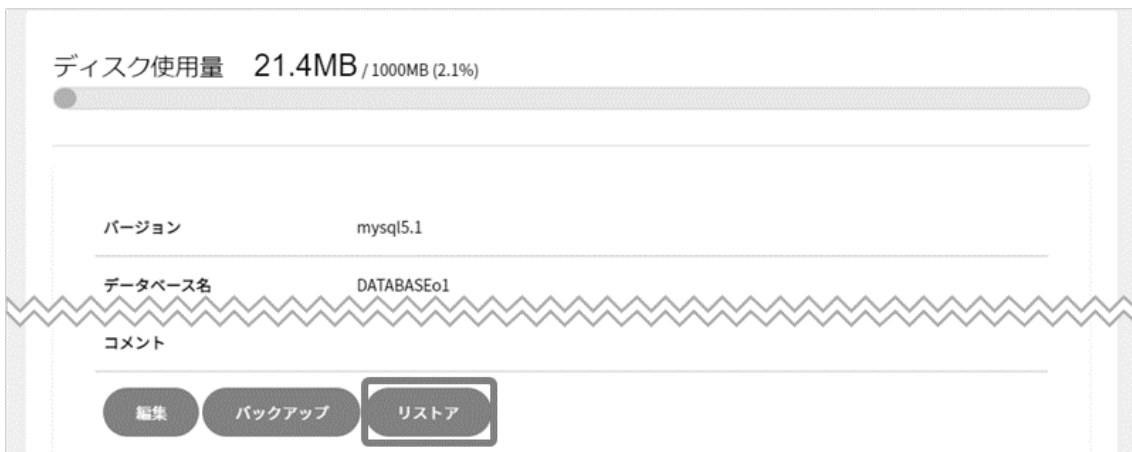




作成された「データベース」の右側にある **詳細情報** をクリックします。



表示されたデータベース詳細情報の **リストア** をクリックします。



ダンプファイルを直接アップロードするか、Web 領域にあるバックアップをリストアするかどちらかをご選択いただけます。

**開始** をクリックすると、確認画面が表示されますので、**リストアする** をクリック。

ダッシュボード / データベース / 目データベース / リストア

## リストア ?

データベースをリストアできます。現在のデータは削除されます。

対象データベース DATABASEo1

### ① ファイルから

ダンプファイルをアップロードしてデータベースをリストアします (200MBまで)

ファイル選択 DATABASEo1\_.....txt

ファイルの文字コード UTF-8

開始

### ② バックアップから

Web領域のバックアップからデータベースをリストアします。

保存先ドメイン example.com

	ファイル名	作成日時
<input type="radio"/>	DATABASEo1_.....txt	2021/04/15 19:03
<input checked="" type="radio"/>	DATABASEo1_.....txt	2023/01/10 11:42

開始

キャンセル

## データリストア

データベースの内容は上書きされます。  
本当にデータをリストアしますか？

キャンセル

リストアする

リストアにはお時間がかかる場合があります。

再度、リストアの画面まで移動し、「データベースのリストアが完了しました。」と表示されていればリストア完了です。

